

宿毛市

栄喜小学校 エコクラブ



『海・川・山、 楽しい、おいしい体験づくり』

■活動時期 → 通年

■活動場所 → 宿毛市、大月町、四万十市

■主な活動メンバー

3～6年生（9名）

（3年5名、4年2名、5年0名、6年2名）

【ホームページ】

<http://www.kochinet.ed.jp/sakaki-e/>

■エコクラブのねらい、想い・・・

- ① 地域のこと、地域の自然環境を見つめることで、地球全体を見つめる、「目」を育てたい。
- ② 地域を好きになって欲しい。
(県外にでることがあっても誇りを持って栄喜のこと、小学校で体験したことを話せる人であってほしい)
- ③ 学んだことをどうまとめるか、どう表現するか、その力を身につけて欲しい。
(講師の先生とのかかわり、お話の後の感想発表、文集づくり、アニメ、劇づくりを通して)

(取り組み内容)

◆身近な自然を題材にした体験学習

総合学習の時間を使い、一年間を通して身近な海、川、山の自然を題材にした体験学習を行っている。7月にはカヌー体験やシュノーケリング、4泊5日の宿泊合宿を行い、より印象深い体験を行っている。

◆表現する力、まとめる力

Webアニメや劇づくり、栄喜の探検マップ、栄喜のことを歌ったエコソングづくりなども行い、豊かな表現力を身につけている。また、体験したことは毎年壁新聞・文集をつくってまとめている。今後はできた探検マップやエコソングを、栄喜のPR、ブルーツーリズムに役立てたい。

◆思わぬ成果

川の生き物調査で昨年「トンボと自然を守る会」の杉村さんにきていただいた時、スミウキゴリ（高知県レッドデータブック準絶滅危惧種）の存在を知った。産卵は河口で行うが稚魚は上流で生活するため、河口から上流からまで生育条件が整っていないといけな。 →海、川、山のつながりを知れた。

今年も確認された。

(宿泊合宿)



シュノーケリング



カヌー体験

◆取り組みの手順

エコクラブ体験学習（H21年度）

- 4月 アサリ掘り 春の海岸の生き物調べ
- 5月 川の生き物調べ
- 6月 ほたる観察、クリーンディ（地域のゴミ拾い）
- 7月 福良川カヌー体験（川と海のつながりを考える）
海の世界学習（柏島シュノーケリング体験）
森と川の宿泊学習（4泊5日、西土佐）
川えび採り、カヌー体験など
- 8月 環境学習（四国電力サイエンス教室）
口屋内小・栄喜小エコクラブ合同キャンプ
かご漁体験
採れた魚は地元の方に教わってさばいて食べる
- 10月 栄喜の歌づくり
- 11月 栄喜の探検マップ、クリーンディ
- 12月 かへ新聞作成
- 1～2月 発表会準備
- 3月 記録集作成、クリーンディ

◆講師について

「環境活動支援センターえこらぼ」から派遣していただいた。



エコクラブ体験学習風景



口屋内小・栄喜小エコクラブ合同キャンプ



活動は壁新聞にまとめる

（うれしかったお話）

- ・宿泊合宿でご飯づくりを協力してできたこと。
- ・エビのしかけをして次の日あけたらたくさん入っていたこと。
- ・ホテルの観察、栄喜でもたくさんいることがわかったこと。
- ・星空観察で最初はわからなかったけど一時したら夏の大三角形を見られたこと。など。

（生徒の声 ～エコクラブの活動で心に残ったことなど～）

- ・カヌー体験で山田高司さんに山と川と海のつながりを教えてもらった。
- ・少しでもエコに取り組みたい。
- ・ホテルの観察、栄喜でもたくさんいることがわかった。 など

◆今後の展望

- ・探検マップを完成させる。
- ・エコソングを作ってCDにする。

これらを、栄喜で行われているブルーーツーリズムに役立てたい！子どもたちとお客さんの交流、PRにもなる。

（平成21年8月現在）